

# お知らせ

## 「3月はやっぱり女性の月」



長浜市国際交流員  
エバートン

皆さん、こんにちは。  
 日本で3月といえば、ひな祭りを思い浮かべますが、ブラジルにはひな祭りはありません。しかし、3月8日の「国際女性デー」という記念日にあわせ、スーパーや銀行など、女性のお客さんに薔薇を配るところがたくさんあります。私の通っていた大学でも女子生徒のためのセレナーデ鑑賞会が行われ、やはり薔薇を配っていました。家庭では、夫が妻にディナーをつくったり、レストランに連れていったりします。  
 またテレビでは、ブラジルの中で男性のイメージが強い職業に就いている（バスの運転手など）女性にインタビューし、女性の社会進出を宣伝したり、女性の健康に関して、乳がん防止キャンペーンなどが流れます。

ブラジルは「レディーファースト」文化の国ですが、女性の人権、男女共同参画社会の視点からまだまだ、取り組むべきことがあります。すこしでも意識を高めるためにこういう動きがあることは良いことですが、一年に一日だけというのは少ないのではないかなと思います。

### ワンポイントボルトガル語講座

ホーザ  
Rosa→薔薇



3月8日の薔薇を配る風景

問 市民自治振興課 (☎65-8711)

## ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、428件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

※平成23年10月1日現在

### 国宝 都久夫須麻神社本殿 (竹生島神社本殿) (早崎町)

昭和28年3月31日指定

国宝・都久夫須麻神社本殿は、特殊な構造を持った建造物です。日本殿は、永祿元(1558)年の大火災によって焼失してしまいました。9年後の永祿10(1567)年に戦国大名浅井氏の助力もあつて再建されました。さらに慶長7(1602)年には豊臣秀吉の子、秀頼によって改築され現在の姿になりました。この時の改築は、非常に変わったものでした。本殿の外廻りを残して内部をくりぬき、くりぬいた部分に京都から移築してきた建造物を入れ込んだのです。

内部に入れ込んだ建物こそが、京都阿弥陀ヶ峰に造営された豊臣秀吉の亡骸を葬った豊国廟の霊屋であると言われています(一説には、伏見城の日暮御殿を移築したとも伝わっています)。本殿内部は秀吉ゆかりの遺構と呼ぶにふさわしく、豪華絢爛たる桃山時代の美術工芸の粋が結集したのになつていきます。襖絵や天井画は、当時の画壇の最高権威である狩野光信によるもので、精緻な絵画で埋め尽くされています。また柱や長

### ▲都久夫須麻神社本殿

押しは黒漆塗りに高台寺蒔絵が施され、豊臣家の紋である桐、天皇家の紋である菊が交互に配され、往時の秀吉の栄華を感じることが出来ます。正面中央の棧唐戸には繊細な菊の彫刻、壁には菊や牡丹に鳳凰の彫刻は極彩色で鮮やかに彩られています。ちなみに、慶長7年に移築されたこの豪華絢爛な中央の三間四



▲長押の桐紋の蒔絵



◀ 本殿内部

この都久夫須麻神社本殿は、神仏が分離される明治時代以前までは、弁才天を祀る「弁天社」として竹生島の祭礼行事が行なわれる中心的建造物でした。しかし明治以降は、主尊である弁才天像は別の院に移され、平安時代の「延喜式神名帳」に載る古社「都久夫須麻神社」として浅井姫命などの祭神を祀り現在に至っています。

問 高月観音の里歴史民俗資料館  
(☎85-2273)

## 消費生活相談コーナー

### 風水雪害に遭われた時は、ご自身で加入している保険会社に確認するようにしましょう!!

- Q1. 「火災保険で屋根や雨どいの修理ができる。」との触れ込みで業者が訪問してきて、「保険金の申請は当社が代行するから、すぐに工事しよう。」と迫られたが、保険金で修理ができるのか心配だ、信用して大丈夫か。
- A1. 火災保険に加入し、特約を付けている場合、保険金が下りる場合もありますが、全額下りないことがありますので加入している保険会社に確認してください。
- Q2. 自然損耗・経年劣化による「見栄えが悪い」程度の屋根工事や外壁工事にも保険金が下りるか。
- A2. 火災保険の適用はない場合がほとんどです。業者のセールストークに騙されないでください。
- Q3. 豪雪による屋根被害や雨どいの損壊などにも保険が下りるか。
- A3. 火災保険に加入していると、風水雪害特約を付けていれば保険金で修理することができます。

保険金が下りるからと、高額な修理工事を勧められたり、見込んでいた保険金がおらず、高額な修理費を請求されたという相談が寄せられています。くれぐれも気をつけてください。

問 環境保全課消費生活相談窓口 (☎65-6567)

## コミュニティ活動の推進に一役

宝くじの助成を受けて、高砂山宮町組が曳山祭りの法被(40着)とシャギリ屋台(1基)を整備されました。  
 この助成は、(財)自治総合センターが、宝くじの収益を地域の伝統文化の継承やコミュニティの醸成に役立てるために実施しているものです。



↑ 法被

シャギリ屋台→

問 市民自治振興課 (☎65-8722)

### 竹生島クルーズ 長浜航路 (長浜港出航)

9時~16時20分  
※季節により異なる

問 琵琶湖汽船  
(☎62-3390)